医療こまりごと相談室

蒲郡市民病院　医療ソーシャルワーカー◆高橋嘉規（よしのり）

皆さんは、市民病院に「医療こまりごと相談室」があるのをご存じでしょうか。

医療こまりごと相談室では、医療ソーシャルワーカーが、患者さんやそのご家族が抱える、通院・入院中の療養に関するあらゆる困りごとの相談をお聞きしています。ワーカーは社会福祉の立場から、よりよい解決方法が見つけられるよう、相談者とじっくり話し合い、一緒に考えます。そして、皆さんが安心して療養生活を送り、社会復帰できるようにお手伝いをします。

相談室に寄せられる内容は、療養中のいろいろな困りごと、退院後の生活や介護についての不安、医療費の支払いについて、各種福祉制度の利用方法についてなど、さまざまです。

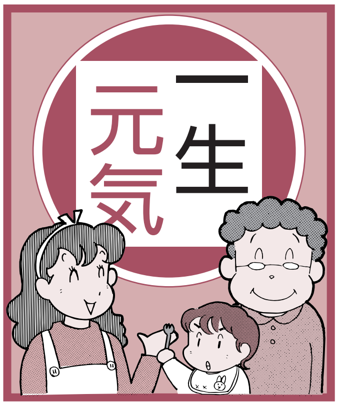
相談内容については、秘密を厳守します。困ったこと、心配なことがありましたら、どうぞ、お話をお聞かせください。

受付時間　月～金
午前9時～正午
午後1時～3時
ところ　救急時間外受付前

「糖尿病教室2月」
市民病院内科☎66◆2211
ところ　市民病院2階講義室（21日(月)は市民病院7階食堂）
テキスト（200円　院内売店で販売）が必要となります。

と　き	内　容
16日(水)	糖尿病とは
17日(木)	日常生活の話
18日(金)	合併症、検査
21日(月)	食事の話
22日(火)	薬と運動の話

※各日ともに午後2時～3時



いきいきサロン

問合先　長寿課☎66◆1105

人は、年齢を重ね、体力が落ちてくると、外へ出ることが面倒になり、家の中に閉じこもりがちになる傾向がみられます。高齢者のこうした閉じこもりは、うつ病や痴ほうになりやすく、自立生活ができなくなる原因のひとつとも言われています。

こうした閉じこもりを予防するためには、人と交流をもつことや、趣味などの生きがいを持って生活することが大切です。社会福祉協議会では、高齢者を対象に、市内10地区の公民館などで、地域の人たちが交流する場として「いきいきサロン」を開催しています。

いきいきサロンは、地域ボランティアが中心となって、その地域にあった活動内容を決め、サロンに参加する皆さんに楽しいひとときを提供しています。みんなで食事を作って食べたり、体を動かしたり、小物を作ったり、時には観光に出かけたりと、皆さん、それぞれに楽しい時を過ごされています。

家に閉じこもりがちの方は、一度、お近くの「いきいきサロン」に参加してみませんか。詳しくは、社会福祉協議会（☎69◆3911）まで、お問い合わせください。

各地区の「いきいきサロン」名	開催場所
いこい会館へ行こう	東大塚いこい会館
いきいきサロン	西大塚区民会館
おしゃべり会	松葉会館
おいでん竹島	南部市民センター
じゃがいもの会	勤労福祉会館
楽々サロン	中部市民センター
塩津いきいきサロン	塩津公民館
みんなおいでん	西部市民センター
むつみ会	形原6区集会所
公民館へ行くかーん	西浦公民館